

◆ 津波・浸水域訓練施設で3消防本部合同訓練を実施

岡山市消防局（岡山）

岡山市消防局では、令和2年12月8日（火）・9日（水）、本市消防教育訓練センター「津波・浸水域訓練施設」において、水陸両用バギーの走行技術等の習熟を図るため、江津邑智消防組合消防本部、鳥取中部ふるさと広域連合消防局と合同訓練を実施しました。

当訓練では、浸水域や泥ねい地等において機動力を十分発揮できるよう、当訓練施設を活用して習熟を図るとともに、今年度、配備された「TINGER（ティンガー）」と「ARGO（アーゴ）」の車両特性の違いなどについても情報交換を行いました。

今後も、他本部と合同訓練を継続し、全国各地で頻発する風水害に備えて連携を強化していきたいと考えています。



【講義の様子】



【習熟訓練の様子】